

## 平成 28 年度事業計画

### ① 理事会

第1回理事会 平成 28 年 6 月 12 日(日)文京シビックセンター (東京)

[理事] 石原、出井、植田、宇野、大塚、甲斐、北川、黒田、見木、小嶋、小西、坂井、  
笹本、佐野、鈴木、砂田、高橋、中川、中村、楡木、早川、富金原、藤本、保谷、  
本田、宮川、宮本、山口

[監事] 小谷、佐々木、松本

第2回理事会 平成 29 年 1 月 都内 (予定)

### ② 定期総会

平成 28 年 7 月 16 日(土) 神戸国際会議場 (予定)

### ③ 学術大会

第 23 回学術大会 平成 28 年 7 月 16 日(土)・17 日(日) 神戸国際会議場 (予定)

大会会長:小西 克浩(株式会社澤村義肢製作所)

### ● 各種委員会における平成 28 年度の活動目標、進捗ほか

#### ④ 学術大会顧問会議(大塚常任理事)

活動目標: 大会取決め事項のアップデート

進捗状況: 第 23、24 回大会の準備状況の把握

#### ⑤ 編集委員会(早川委員長)

活動目標: ジャーナルの定期発刊、投稿論文数のアップ、編集委員会マニュアルの見直し、投稿規程の見直し(利益相反、倫理規定など)、J-Stage での公開、Web 会議の実施など

進捗状況: ジャーナル発刊の計画(以下)

#### 【特集】

巻号	発行日	特集内容	担当(支部, 担当者)
24 巻 1 号	平成 28 年 6 月	全国セミナー「義肢装具士に必要な評価学～基礎編～」	北海道支部 松原
24 巻 2 号	平成 28 年 9 月	血行障害による下腿切断と義肢装具士	西日本支部 佐野、加賀山
24 巻 3 号	平成 28 年 12 月	福祉用具と義肢装具士の関わり	東日本支部 須田
24 巻 4 号	平成 29 年 3 月	3D プリンターと CAD/CAM の義肢装具への応用	中部日本支部 宮本

※全国セミナーとの連動特集も企画中

### 【連載・シリーズ企画】

- ・生涯学習セミナー
  - ・義肢／装具パーツの紹介
  - ・自己評価と学びの履歴(仮)
  - ・義肢装具士に役立つ介助動作パート2
  - ・開発物語
  - ・書評
  - ・研修セミナー開催記・受講記
- その他数企画を検討中

### ⑥ 研修委員会(保谷委員長)

活動目標:H28 全国セミナーの企画・運営の審議、次年度全国セミナー審議、H29 研修委員会支部セミナーの審議と審査、H30 研修委員会支部セミナーの審議、研修セミナーガイドラインと各種フォームの整備(事業計画案の改訂・講師依頼文等の修正)、研修活動に関わる規定の立案と決定(改訂)、研修委員会内規の改訂、H27 セミナーアンケートの集計と分析

進捗状況:全国研修委員会では引き続き、サイボウズを利用して情報共有を図っている。H28 全国セミナー企画について、全国研修委員会で担当割して着手している。研修セミナーガイドラインを整備し、これを規範として進める事を副委員長に周知している。

研修セミナーの予定(以下):

#### 全国セミナー

テーマ:「義肢装具士に必要な評価学 ～脳卒中基本編～」

期 日:平成 29 年 3 月 12 日(日) 10:00～16:00

会 場:国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟

定 員:100 名

幹 事:保谷 純一

#### 北海道支部

テーマ:「他職種を理解する 第3弾」

～地域包括ケアシステムにおける生活環境整備に必要な補装具の介入～

期 日:平成 29 年 2 月 26 日(日) 9:30～15:40

会 場:北海道科学大学 保健医療学部棟

定 員:50 名

幹 事:二塚敏史

#### 東北支部

テーマ:「足元に目を向けよう！～足底形状へのアプローチによる運動機能変化～」

期 日:平成 28 年 8 月 27 日(土) 10:00～17:30 (懇親会 18:00～)

会 場:仙台医健専門学校 第二校舎 4 階

定 員:70 名

幹 事:小林 央

## 東日本支部

テーマ:「坐骨収納型ソケット実技セミナー 第8弾」～さらなるソケット適合技術の習得を！～  
期 日:平成 28 年 10 月 8 日(土)・9 日(日)・10 日(月:祝) 9:00～17:00  
会 場:人間総合科学大学 岩槻キャンパス  
定 員:10 名(正会員限定) ※5 月 21 日現在応募 9 名  
幹 事:長田 貴史

## 中部日本支部

テーマ:「訓練用大腿義足セミナー ～切断者の評価に基づくパーツ選択方法～」  
期 日:平成 28 年 11 月 27 日(日) 10:30～16:00  
会 場:日本聴能言語福祉学院  
定 員:80 名  
幹 事:千田 弦

## 西日本支部

テーマ:「地域包括ケアシステムを支える地域リハビリテーションについて」  
期 日:平成 28 年 11 月 27 日(日)  
会 場:ポリテクセンター関西  
定 員:50 名  
幹 事:石田 晃一

## 南日本支部

テーマ:「先輩のテクニックを盗め! ～車椅子採寸・適合編～」  
期 日:平成 29 年 2 月 5 日(日) 10:00～16:00  
会 場:熊本総合医療リハビリテーション学院 講堂  
定 員:65 名  
幹 事:笹川 友彦

### ⑦ 国際委員会(楡木委員長)

活動目標:国際支援活動助成制度申請に関する事項、義肢中古部品回収の継続、香港義肢矯形師協会との連携強化、海外情報の収集と提供、英語版ホームページのコンテンツ更新、学術大会の外国人招致に関わる支援

進捗状況:昨年度国際支援活動助成制度申請のあった活動完了までのフォローアップ、英語版ホームページについては、翻訳を進める。「香港義肢矯形師協会との連携強化」については、第 23 回 JAPO 学会に参加される予定なので、準備等からサポートする。学術大会への支援では、次回の福岡大会での外国人招致に関してサポートする。

### ⑧ 倫理・会則検討委員会(鈴木委員長)

活動目標:公益法人化に向け、定款や関連規則の整備、卒前セミナーでの講義「倫理について」の実施

進捗状況:公益法人化に向け定款案・役員選任規程案・代議員選挙規程案を委員会で検討して理事会にて審議して頂く予定

各支部で行われた卒前セミナーにおける倫理についての講義用資料を集め各委員に確認

⑨ 広報委員会(山口委員長)

活動目標:WEBサイトの充実化とリニューアルに向けた取り組み;

リーフレットの公開、内向けと外向けのコンテンツの見直し、ソース収集からアップロードまでの  
仕組みの検討、各コンテンツのリニューアルのタイムテーブルの検討

進捗状況:上記目標の準備を進めている

⑩ 協会向上委員会(出井委員長)

活動目標:義肢装具士白書の発刊(公的給付制度における補装具支給実績調査の取りまとめ及び分析、  
義肢装具士アンケートの回収分析、執筆者への執筆依頼及び原稿回収、白書全体の編集・校正作業)

進捗状況:義肢装具士アンケートの実施・回収を行った。執筆者への執筆依頼を行った。

⑪ 生涯学習委員会(植田委員長)

活動目標:生涯学習・基礎プログラム実施に向けた事案の検討、専門プログラムと専門義肢装具士  
(仮称)のコンテンツの検討、28年度卒前新人および生涯学習セミナーの企画と運営、  
第4期の単位制についての管理

進捗状況:活動目標ごとの担当者の決定、生涯学習セミナーの講師選定(「論文投稿の進め方」中  
村隆先生)、基礎プログラム案の各科目について大項目・中項目の内容選定

⑫ 総務委員会(中村委員長)

活動目標:補正予算申請規程の策定、新規事業計画について各支部・各委員会からの情報収集、H29  
年度予算書作成に向けた基準の策定、H29年度予算作成、事務局その他の事務業務の問題点の把握

進捗状況:補正予算申請について協議し草案を作成した。H29年度予算書作成に向けた基準(ルール)  
を策定した。H29年度予算案の作成スケジュールを確定した。

- 各支部における平成28年度の活動目標、進捗ほか

⑬ 北海道支部(小嶋支部長)

活動目標:支部会(支部長・理事・事務局長・研修副委員長・編集副委員長)の年2回の開催  
卒前新人セミナーの開催、北海道災害リハビリテーション推進協議会(Do-RAT)への参加  
支部運営体制の検討及び強化

進捗状況:Do-RATの会議(4/15)参加、第3回研修会(5/16)への協力(早川理事)

⑭ 東北支部(関川支部長)

活動目標:支部会議(支部長・事務局長・研修副委員長・編集副委員長)の年3回の開催  
支部会(東北5県のキーパーソン、支部長・事務局長・研修副委員長・編集副委員長)の年1  
回の開催(2017年2月開催予定)

秋田県内のキーパーソンの選定と依頼

進捗状況:上記実施に向けて準備を進めている。尚、年度計画は既に確定しており、第一回支部会議  
は2016年4月に終了。

⑮ 東日本支部(保谷支部長)

活動目標: H28 支部活動「PO 職業紹介と義肢装具体験イベント」の企画運営、(一社)日本義肢協会 東京支部・関東支部との協力体制の構築(合同会議等)、支部会を開催し『H29 支部活動への取り組みについて』審議、卒前新人セミナー(東京・新潟)の開催。

進捗状況: 支部会メンバーでサイボウズ利用による情報の共有化、中学校学校公開イベントにて 9月実施予定の「PO 職業紹介と義肢装具体験イベント」について支部会メンバーで審議。

⑯ 中部日本支部(中川支部長)

活動目標: 愛知 JRAT への参加、第 38 回愛知県障害者技能競技大会(7/7)への出場選手推薦並びに競技委員の派遣、支部セミナーの開催、卒前新人セミナーの開催、支部研修委員会開催(3回予定)支部編集委員会開催(3回開催)、支部理事会(1回開催)

進捗状況: 上記の実施に向けて準備を進めている。

⑰ 西日本支部(富金原支部長)

活動目標: 支部セミナーおよび卒前新人セミナーの開催、支部会および各委員会の開催、職業実践専門課程(神戸医療福祉専門学校三田校)の会議出席、日本義肢協会近畿支部・中国四国支部との連携、学術大会神戸大会のサポート

進捗状況: 学術大会および支部セミナー開催に向けて準備

⑱ 南日本支部(本田支部長)

活動目標: 支部セミナーの開催、卒前新人セミナーの開催、支部研修委員会開催、支部編集委員会開催、JRAT(熊本)の参加

進捗状況: 上記支部セミナー等の開催に向けて準備を進めている。また、JRAT(熊本)の参加に関しては、今回の熊本地震に対して支部として可能な限り協力している状況である。